

DXについて改めて学ぶ機会を！ 三原商工会議所 五部会によるセミナーの開催



本所販売商業部会(沖藤詳造部会長)、生産工業部会(西岡宏部会長)、建設部会(赤利俊彦部会長)、サービス部会(勝村祥治部会長)、運輸車輛部会(田中亮介部会長)では、中小企業・小規模事業者におけるDX推進の課題や導入事例を学ぶための機会創出をするため、10月29日(火)DX活用講演会を開催しました。(参加者33名)



(株)太陽都市クリーナー
代表取締役
森山直洋氏



システムアナリスト
中小企業診断士
吉原伸二氏

講師には、システムアナリスト・中小企業診断士 吉原伸二氏と、(株)太陽都市クリーナー(府中市)代表取締役 森山直洋氏を招き「デジタル経営の第一歩」と題して2部構成でご講演いただきました。

DX=デジタル化ではない！ まずは「業務改善」の視点からスタート

第一部では、吉原氏から「DXって、結局なに？」DXを理解して、小さなことから業務改善をテーマに、各業種に沿った導入事例の紹介、参加者との交流も交えてご講演頂きました。「DX=何でもデジタル化」ではなく、企業が外部の変化に合わせて自らの業務を見直す「業務改善」の中で、デジタル化を導入することが重要で、「DX」の推進には経営課題との連動性や体制面の強化、投資対効果の算定が重要であると説明されました。

また、DX導入で全ての業務改善に直結するわけではないので、自社に合った方法を模索し、適宜効果検証を行いながら改善を図る必要があるとも紹介されました。

DXで人材獲得も「選ばれる企業」への一歩

第二部では、森山氏より、「クラウドツールで変わる中小企業の未来」と題し、自社で導入されているオンライン名刺交換ツール等の紹介を交えながら、自社の取組状況についてご紹介いただきました。

同社のDX導入のきっかけは、2018年の西日本豪雨の際に、会社に被害なかったものの、事業継続計画を策定するため「クラウド化」を推進したのが始まりで、その導入実績から「全国中小企業クラウド実践大賞」など、多くの賞を受賞されています。

DX導入は、働き方改革や人材採用に繋がる「人を選ば



れる企業」としての可能性を広げる一方で、新システムが恐いと感じる人もいるため、まずは、チャットツールなど楽しく手軽に使えるものから始めることを勧められました。

課題解決は経営組織一体で取り組む

講演後には、事前に寄せられた質問について講師から回答いただく時間を設け、「事業所の既存の業務フローをDXに置き換える為の準備やシステム選定方法」や「自社にあいそうなおススメのツールについて」お答えいただきました。

DX・デジタル化を進めるためには、経営者の定期的な状況把握と、組織的に課題対応をすることが重要であると再認識する機会となりました。

今後も本所では、会員事業所の経営に役立てるよう、情報発信や意見交換の機会を提供していきますので、ぜひご参加ください。

今月の内容

【2面】3商工会議所工業委員会交流会

【3面】中小企業優良従業員表彰式

【4面】令和6年度税制改正 年末調整で行う「定額減税」について

【5面】相談所コーナー

【6面】フクビズ出張相談会

【7面】トレンド通信

【8面】会員さんこんにちは

三原・尾道・因島商工会議所 工業委員会交流懇談会

三原が当番幹事で広島空港を視察

三原・尾道・因島商工会議所では、かねてより工業委員会同士での情報交換会を開催しています。本年度は、本所 工業・環境エネルギー委員会(小池雄大委員長)が、当番幹事となり、11月21日(木)広島空港の視察や情報交換会・講演会・交流懇談会を行いました。(出席者20名うち三原5名)

各地のトピックスなど情報交換会

各地域のトピックスでは、尾道からは、駅隣接の閉店した商業施設が、来年にはカプセルホテルとして開業することや、千光寺山荘も宿泊施設として再オープンすること。因島からは、地元出身アーティストのコンサートで、島外からの多くの観光客で賑わったこと。三原からは、工業団地へのデータセンター進出や鷺島へのリゾートホテルの建設について等、各地賑わいが戻りつつあると報告がありました。

広島国際空港(株) 中村社長と 広島空港警備警察官派出所 高取所長による講演会

講演会では、広島国際空港の中村社長、同空港派出所の高取所長から空港や空港警備のご説明を頂きました。

中村社長からは、開港31年目を迎えた広島空港は、2021年から民間運営を開始し、ビル・駐車場・滑走路の一体運営や、現在、国内・国際併せて12路線の運航を将来は30路線に拡大をし、中四国の持続的成長を牽引し続ける圧倒的No.1ゲートウェイを目指すとの説明をいただきました。

続いて高取所長からは、空港に設置された派出所では、所長以下7名により24時間体制で空港の警備にあたり、犯罪発生を防ぐため、安全を確保に努めている様子を伺いました。

その後は交流懇談会を開き、参加者の相互の交流を図る盛会な交流会となりました。



古民家再生事業で宿場町の歴史を未来へ紡ぐ

サービス部会 矢掛町視察見学会開催

本所サービス部会(勝村祥治部会長)では、町づくりやサービス業の活性化に注力する地域の具体的な取組を学び、部会員の交流を深めることを目的に、視察見学会を企画し、11月19日(火)岡山県矢掛町を訪問しました。(参加者14名)



歴史ある町並みを活かした観光振興への着手

矢掛では、やかげDMOの桑木主事より、観光振興への取組について説明を受けました。かつては商店街の中心地で空き家が目立ち、景観保持や賑わい創出の課題を持たれていました。その解決方針として、町民・行政一体となって古民家再生事業に着手。旧山陽道の宿場町として歴史ある町並みを再現し、商店街中心の約500m間は無電柱化の整備もされました。

道の駅山陽道やかげ宿は、物販・飲食は行わず、商店街の販売商品などの情報提供の場として機能。「商店街全体でおもてなし」を軸に、町民と観光客の交流を生むイベントも活発に開催されています。

同町は観光振興に注力されてまもなく10年。今後の20、30年と着実に未来に向かって、町民・行政の連携の

もと、取り組み続けるとの展望も伺いました。

これからの三原について意見交換 矢掛の歴史と未来をヒントに

説明を受けた後、参加者同士で意見交換を交えて商店街を見学。老舗はもちろん、新規出店の店舗も軒を連ねる中、旧矢掛本陣石井家住宅をはじめとする重要文化財等を見学でき、矢掛の歴史と未来が行き交う町並みを実感しました。参加者から、「歴史を活かした古民家再生事業は、三原の観光・町づくりでも参考にしたい」、「地域住民、事業者、行政の協力体制に感心」、「取組の説明や参加者との意見交換で見識が深まった」などの声が聞かれました。

今後も本所では、三原を支える事業者の情報収集、相互交流の場を継続していきますので、多くの方のご参加をお待ちしています。



桑木主事より説明を受けました



商店街の町並みを見学

令和6年度三原市中小企業優良従業員表彰式を開催

本年度は37事業所104名を表彰



11月18日(月)、三原国際ホテルにおいて、三原市中小企業優良従業員表彰式を開催。新地副市長、森光会頭の他、来賓に三原市議会岡本議長、三原労働基

準監督署村上署長のご臨席のもと、受賞者22名が出席し、各区分の代表者に表彰状と記念品を授与しました。

本表彰制度は三原市・三原臨空商工会・本所が主催により「勤労感謝の日」にちなみ、市内中小企業等より推薦された従業員を、勤続年数10年から10年毎の区分に分けて表彰するものです。従業員への感謝の意を表すと

もに、勤労意欲の高揚を図り、中小企業の振興に資することを目的としています。

受賞を契機に、さらなる活躍を

式では、新地副市長が主催者を代表して挨拶。それを受け、表彰者を代表し40年表彰を受賞された(株)レニアス村上光一氏より、「私たちは入社以来、職場での仕事に誇りを持ち、努力を重ね、全力を尽くしてきました。本日はその評価を認めていただいたことに対し、大変うれしく思います。本日の受賞を今後の仕事への糧とし、其々の職場の発展と後進の育成に励んでいきたいと思ひます。受賞機に、より一層小さな一流企業を目指し、努力を重ねて参ります。」と謝辞を述べられました。

この度の受賞、誠にありがとうございます。被表彰者の皆様の今後ますますのご活躍をご祈念申し上げます。

建設部会 三原市建設行政に関する意見交換会開催

企業誘致の可能性を広げる

本所建設部会(赤利俊彦部会長)では、三原市の建設行政に関する意見交換会を企画、三原市関係部長等を招き、役員・幹事参加のもと10月4日(金)に開催しました。(参加者21名)

冒頭、赤利部会長より「本会は、年に1度の相互の要望を含め情報共有ができる貴重な機会ですので、活発な意見交換をお願いします。」と挨拶を述べました。

意見交換会では、三原市の各部長より、①NOT A HOTEL・グーグル系会社のデータセンター、②帝人跡地エリア、③三原内港を含む円一エリア公共施設再編整備事業に伴う工事の説明を頂き、質疑応答を行いました。

このうち、本郷産業団地に誘致したデータセンターについて、「三原市は災害の恐れが少ない安全な土地であることがグーグルを通じて世界的に認知されたことから、将来的に同じような情報関連企業の誘致に繋がられる可能性もある」と期待の言葉が述べられました。



情報化委員会主催 個別IT相談会

それ、ITで解決できるかも?!



本所情報化委員会(伊達護委員長)では、会員事業所のITに関するお悩み相談の場として開催している「個別IT相談会」を本年度も11月15日(金)に開催しました。

相談会は、パソコン・スマホから、AI・SNS等に応じており、お悩み事にお一人1時間マンツーマンで専門家に相談に応じてもらえます。

今回は、4枠を募集したところすぐ定員となり、「HPのブラッシュアップ」や「SNSとの連携」、「クラウド活用による業務改善」、「セキュリティ」について等の相談対応をしました。

この相談を利用し、更に深く相談したい場合は、本所経営指導員がフォローし、補助を利用した専門家に繋ぐようなサポートもしています。ITに関するご相談がありましたら、商工会議所までお気軽にご相談ください。

『夢実現』の架け橋になりたい!

しまなみ信用金庫

<http://www.shimanami-shinkin.jp>

令和6年度税制改正

年末調整で行う「定額減税」についてセミナー開催

本所では、本年度実施された定額減税の年末調整の事務処理方法について「年調減税事務のポイント」と題して11月22日(金)にセミナーを開催。講師に、税理士法人京都経営 法人監査部事業経営課リーダー 浦田 準氏を招き、わかりやすく説明頂きました。(参加者16名)

年調減税における事務の注意点

本年度の税制改正に伴い、令和6年分所得税について定額による所得税の特別控除が実施されました。

この減税の対象者は、国内に住所を有する個人または現在まで引続き1年以上住所を有する個人で、合計所得金額が1805万円(年収2000万円相当)以下の方となります。



年末調整では、令和6年6月からの月次減税で控除しきれなかった場合や、定額減税の対象の配偶者や扶養家族について、源泉徴収票への記載が必要となります。

特に配偶者は、対象となる本人との両方で減税を受けることができない事は、注意すべきポイントの一つです。

講師から、例年とは違う年末調整の事務作業のため、各人別の控除事績簿を用意しておくこと等で、煩雑な作業の効率をあげることに繋がります。と説明がありました。

参加者からは、ワークを行ったことで実際の計算手順が深く理解できたという声も聞かれました。

※本紙5ページに、注意ポイントを掲載しているのであわせてご覧ください。



税理士法人
京都経営
法人監査部
事業経営課
リーダー
浦田 準氏

YEG NEWS

青年部会ニュース

三原YEGに入会～素敵なお縁に感謝～



魅力実感委員会
奥田 若奈
副委員長

今年4月に三原YEGに入会いたしました、FMみはらパーソナリティ、結婚・婚活サポート harunohi(ハルノヒ)代表の奥田若奈です。

昨年ご縁があり、YEGの活動にオブザーバーとして何度か参加し、この会のアットホームな雰囲気に触れ、仕事やプライベートのことを気軽に相談できる環境に魅力を感じ、入会を決めました。

まちゼミの準備から開催まで

約3年ぶりに「三原まちゼミ」の本格開催が決まり、企画担当の魅力実感委員会 副委員長に就任、準備のため岡山市表町商店街のまちゼミを視察。そこで出会った「まちゼミコーディネータ」の矢部講師を招き、説明会や勉強会を企画・開催しました。

入会前はまちゼミを知らなかった私も、学びを実践す

るため「一瞬で惹きつける！魅力とコミュカ♣️初級編」講座を開催し、会話テクニックをクイズ形式で進めたり、お茶会を設けて歓談し、参加者から「コミュニケーションについて考える事ができ楽しい時間が過ごせました」、「婚活にも役立てます」などのお声を頂き、大変励みになりました。

今後も三原YEGで学び、チャレンジ！

今回参加したまちゼミでは、参加店同士での交流が深まり、またYEG活動を通して普段出会う事のない様々な業種の方と共に学ぶ機会を得ています。

最後に私事ですが、くも膜下出血の大病から2年が経過しましたが、人生に悔いを残さぬよう、YEG活動を通じて、チャレンジしていきたいと思っています！



12月定期相談会のご案内

本所では各種経営相談に応じています。秘密厳守・相談無料となっておりますので、お気軽にご利用ください。

相談内容	相談日	相談員
金融・税務・創業・経営に関する相談	毎日(土日祝除く) 8時半～17時	本所経営指導員
事業環境変化対応経営相談	3・10・17・24日(火) 10時～16時	中小企業診断士
事業環境変化対応雇用労働関係相談	19日(木) 13時～16時	社会保険労務士
事業承継・M&A	18日(水) 13時～17時	広島県事業承継・引継ぎ支援センター
知的財産(特許・実用新案・意匠・商標)	26日(木) 13時～17時	INPIT 広島県知財総合支援窓口

ご相談・ご予約は 本所経営指導課(0848-62-6155)まで

相談所コーナー 年末調整の際は、定額減税にご注意ください！

令和6年度税制改正により、令和6年分の所得税について、定額による所得税の特別控除(定額減税)が実施されています。それに伴い、給与支払者は、令和6年度分の年末調整の際に、対象者の年調所得税額から一定の金額を控除する年調減税事務を行う必要があります。

今回は、「同一生計配偶者」の範囲など、年調減税事務における注意ポイントを整理します。

定額減税の対象者は？

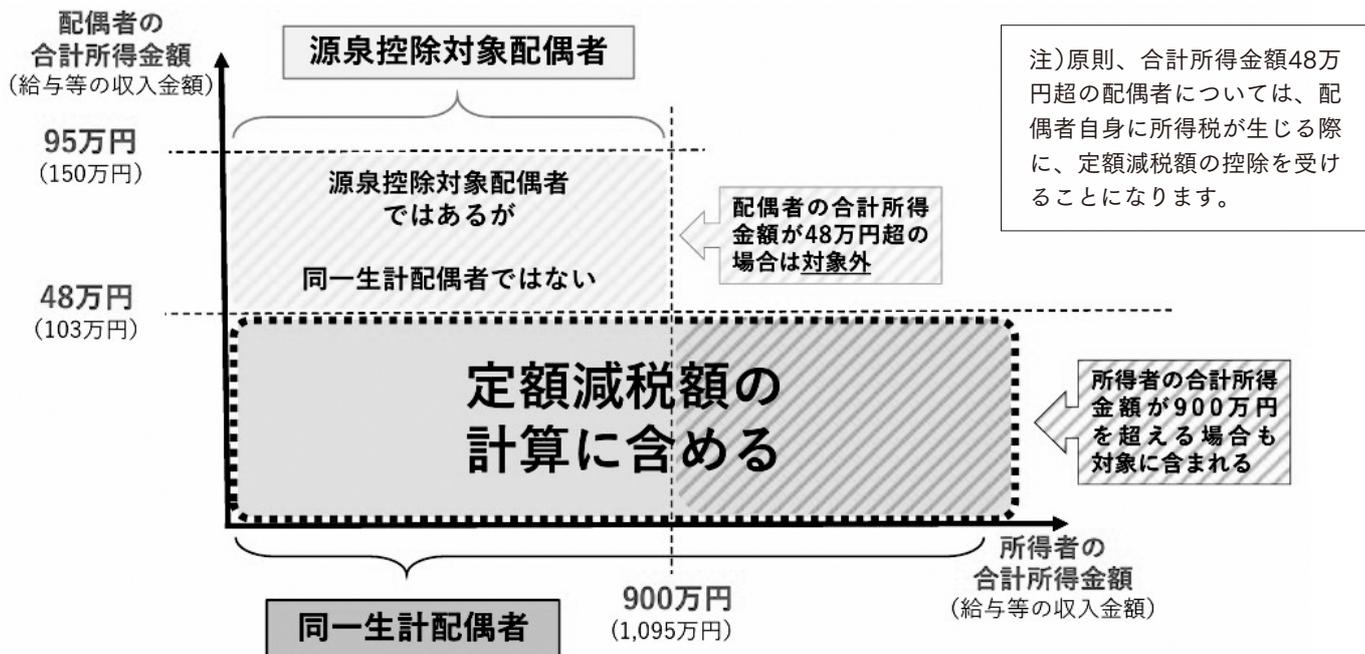
令和6年度所得税の納税者である**居住者**で、合計所得金額が1,805万円以下である人

国内に住所を有する個人、または現在まで引き続き1年以上居所を有する個人

- ・定額減税額 本人 30,000円
- ・同一生計配偶者と扶養親族の人数 一人につき30,000円

- 納税者本人
- 同一生計配偶者
その年の12月31日の現況で、納税者と生計を一にする配偶者(青色事業専従者等を除く)のうち、合計所得金額が48万円(給与収入103万円)以下の人
- 扶養家族
本人と生計を一にする配偶者以外の親族等で、合計所得金額が48万円以下の人 ※16歳未満の扶養親族も含まれる

● 定額減税における「同一生計配偶者」の範囲 ●



(出典：国税庁パンフレット「給与等の源泉徴収事務に係る令和6年分所得税の定額減税のしかた」より抜粋)

令和6年12月現在について、改めて確認が必要です！

- 控除対象者の確認、同一生計配偶者・扶養親族の把握
- 年調減税額の計算
- 年調時の年調減税額の控除

詳細については
こちらを要チェック！



年末調整がよくわかるページ



定額減税特設サイト



令和6年分所得税の定額減税Q & A

フクビズ出張相談会 12/19(木)開催

参加無料！経営相談会の予約受付中

12月19日(木)三原市役所において無料のフクビズ出張相談会を開催！

累計20,000件以上もの相談を受けてきたフクビズのアドバイザーが、売上拡大・販路拡大・事業計画・経営改善など、経営上のあらゆる悩みのご相談に対応します。



- 日時：12月19日(木)10時～15時
※先着5事業者、※1組につき1時間
- 場所：三原市役所3階 会議室302
- 対象：三原市内の事業所、または開設・起業予定の方
- アドバイザー：フクビズセンター長 高村 亨氏
- 申込：三原市役所 経済部 商工振興課(0848-67-6072) またはフクビズ(084-959-5210)

詳細はこちら(フクビズHP)▶



アクサ生命は商工会議所と協力して健康経営を推進しています。



アクサ生命

～さらに企業を発展させるために～ 業績向上・人材確保を実現する 健康経営

労働人口の減少により、今後の企業は人材の確保が困難になる事が想定され、生産性向上が求められるようになります。
健康経営はそういった経営課題を解決に導く取組みです。

健康経営を実践して得られる主な効果

生産性向上(業績向上)

4年で営業利益を5倍に伸ばした企業があります。

リクルート効果

採用応募数が倍増している企業があります。

健康経営は、アクサ生命がサポートします！

健康経営アドバイザーによるサポート
〈広島県には61名〉

健康経営優良法人認定の申請までサポート

充実したサポートツール
WEBアンケート
職域健康セミナー

お問い合わせ先

アクサ生命保険株式会社

広島中央営業所 ☎ 0847-45-6326

「健康経営」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。

AXA-A2-2020-0075 / 047 2020.03.10

法人・個人事業主の方へ

国税の納付に えらべる キャッシュレス

忙しい経理事務をラクにしよう!

- ✓ 自宅やオフィスから待ち時間ゼロ
- ✓ パソコンやスマホから簡単手続き
- ✓ 金融機関等の営業時間外でもOK
- ✓ 現金管理のリスク減らして効率化

各納付手段の詳細はこちら



簡単！
便利！

【三原税務署】 0848-62-3131 (8:30～17:00 土日祝日を除く)

Government Educational Loans
国の教育ローン
あなたの“未来”応援します

ご融資額
350万円
以内
お子さま
1人あたり

ご入学前のみまとまった費用の準備が可能

固定金利
長期返済が可能

40年以上の取扱実績

ご相談・お問い合わせは 教育ローンコールセンター
受付時間 月～金 9:00～19:00
0570-008656 JFC 日本政策金融公庫

※土曜日、日曜日、祝日、年末年始(12月31日～1月3日)はご利用いただけません。おダイヤルがご利用いただけない場合は、03-5221-8656におかけください。

登録銘菓

クリームチーズのしっとりブッセ

かもめの水兵さん

三原市本町3丁目15-7
TEL64-8383
ヤッザヤッザ

ヤッザ 食卓の白頭本舗
西菓子舗



トレンド通信

本文の閲覧を希望される会員の方はお申し出ください。紙媒体を送付させていただきます。

日経BP 総合研究所 上席研究員
渡辺 和博 / わたなべ・かずひろ



日経BP 総合研究所 上席研究員。1986年筑波大学大学院理工学研究科修士課程修了。同年日本経済新聞社入社。IT分野、経営分野、コンシューマ分野の専門誌編集部を経て現職。全国の自治体・商工会議所などで地域活性化や名産品開発のコンサルティング、講演を実施。消費者起点をテーマにヒット商品育成を支援している。著書に『地方発ヒットを生む 逆算発想のものづくり』（日経BP社）。

漢字詰めクロスワード

- リストから漢字を選び、空いたマスを埋めてクロスワードを完成させましょう。
- ひとつの文字は1回しか使えません。
- 最後に、A～Cのマスに入る漢字でできる三字熟語を教えてください。



C	候			真	A
		給			
	並		加	速	
	B	綿		乾	
			活		炭
軟		飛			

人	柔	付	補	支
性	冬	度	会	立
酸	躍	道	木	

答：

答えは次号に掲載します。

会員さん こんにちは!



平成20年5月設立。損害保険・生命保険・セミナー・講演など、『お困りごと解決支援業』を目指し、保険に限定せず多種多様なご相談にお応えすることで、紹介を通じて全国に広がっています。

(株)トラスト

三原市中之町2-5-12

☎0848-67-6245



～がんを知り、がん備える～ あなたの知らないがん治療最前線

(株)トラスト 大出 喜章 さん

◆がん治療における情報の重要性

情報量の違いだけが、あなたや大切なご家族の生死を分けてしまうのか？同じようながんの専門病院であったとしても、実はどこの病院で治療を受けるかによってその後の生存率に大きな違いが出てきているようです。

◆がん治療におけるお金の重要性

初めてがん罹患した時、とにかくお金の心配をせず治療に専念して頂きたい。治療費のほかに、がん罹患していない大切なご家族の日々の生活を守るお金を準備して頂きたい。再発・転移した時にもお金の心配をせずに治療に専念して頂きたい。お金のために治療を諦めて欲しくない。こういった想いをお伝えしたくてセミナーを始めました！気になる方は、お気軽にお声かけください。



地域活動の一環として

「納得するがん治療の見つけ方セミナー」を開始

◆早期発見のためのがん検診の重要性

早期発見、それは転移していない状態。転移していない状態で見つかったがんで人は亡くなくなってきた。一方で同じがんが末期、他の臓器に転移している状態では、はたして5年生存率はどこまで下がっていくのかご存知ですか。

令和6年度会費・特定商工業者負担金を12/27までにご納入ください!!

令和6年度本所会費・特定商工業者負担金につきまして、まだご納入いただけていない「会員」・「特定商工業者」の方は、所定の金融機関によるお振込み、または本所までご持参いただき、12月27日(金)までにご納入いただきますようお願いいたします。



〇〇〇 特定商工業者とは 〇〇〇

「特定商工業者」は、毎年4月1日現在において、それまで6ヶ月以上引き続き、本所の地区内(旧三原市)に事業所を所有している一定規模以上の商工業者のことです。特定商工業者は、商工会議所に備え付ける法定台帳に登録することが義務付けられています。商工会議所は、この法定台帳の整備を経済産業施策として義務付けられており、この整備に要する経費の一部を特定商工業者の皆様からご負担金(1,000円)として納付していただくことになっております。

小規模事業者の資金調達を支援します!!

無担保・無保証人・低金利

マル経 融資制度

1%の利子補給が受けられます

商品・材料仕入資金、買掛金決済、支払手形決済資金に、また機械設備・車輛の購入・店舗改装資金など、金額の大小にかかわらずご遠慮なくご相談ください。 ※利率は令和6年11月1日現在

資金用途	返済期間	融資限度額	金利
運転資金	7年以内 (据置1年以内)	2,000万円	1.45%
設備資金	10年以内 (据置2年以内)	※1,500万円を超える場合は、一定の要件があります。	※1%の利子補給で実質 年利率0.45%(3年間)

- 担保・保証人は必要ありません。また手数料も一切不要です。
 - 固定金利なので、借入期間中に金利が変動することはありません。
 - 秘密厳守となっておりますので、他人に知られることはありません。
 - 現在、この融資をご利用中の方でも重複利用、借り換えができます。
- 悩むより、まずはお気軽にご相談ください。

お問い合わせ 本所 経営指導課 TEL62-6155

令和6年12月1日(日)～12月10日(火)までの10日間

((令和6年))

年末交通事故防止 県民総ぐるみ運動

令和6年 広島県交通安全年間スローガン

「今日もまた
あなたの無事故
待つ家族」



発行所/三原商工会議所 編集/情報化委員会
〒723-8555 三原市皆実4丁目8-1
TEL 62-6155(代) FAX 62-5900

印刷所/三好印刷株式会社